

南秋留小学校



校長 中島 靖二 副校長 吉川 有子

プログラミング教育推進校2年目。論理的思考力の育成に向けて、コンピュータなどを活用した授業実践を重ねています。

目指す児童像

- 考える子(論理的思考力)
- 心ゆたかな子(人間関係形成力・主体的行動力)
- じょうぶな子(実践力)

重点施策への取組

- ②教育相談会議の活性化、スクールカウンセラー等の活用により、個々の教育的ニーズに応じた指導を充実させます。
- ③学習習慣が身に付くよう、目当てをもって取り組む補習的な学習の時間や家庭学習強化月間等を教育課程に位置付け、基礎的な学力の向上を図ります。
- ④体力向上を狙いとした運動に親しむための取組を実施し、オリンピック・パラリンピック教育を推進します。

草花小学校



校長 田中 淳志 副校長 竹西 宗晴

外国語活動・外国語科の研究に取り組みます。活動を工夫し、外国語に親しみ、コミュニケーションを楽しむ児童を育成します。

目指す児童像

- 思いやりをもって、自分と友達を大切に子
- よく考え、進んで学ぼうとする子
- あきらめず、粘り強く取り組む子

重点施策への取組

- ①「おもいやりの日」を重視し、「いじめ撲滅三原則」の徹底を図ります。
- ②ふたば学級や特別支援教室と通常の学級との交流活動等を充実させ、特別支援教育を推進します。
- ③「あきる野市授業スタンダード」を活用し、児童の思考力・表現力を育てる授業を展開します。

一の谷小学校



校長 遠藤 桂一 副校長 寺内 雄一

獅子舞・お囃子、ホタルの育成やヤマメの稚魚の放流など、地域の人・文化・自然と関わりながら学びを深め、豊かな人間性を培います。少人数指導の充実と、きめ細やかな指導により、確かな学力を身に付けさせます。

目指す児童像

- よく聞いてよく考える
- やさしい心をもつ
- 最後までがんばりぬく

重点施策への取組

- ②ユニバーサルデザイン化、関係機関との連携の下、特別支援教室を軸とした特別支援教育を推進します。
- ③補充的な学習の時間の充実、家庭学習の時間(学年×10分)の定着、個に応じた指導を充実します。
- ④スポーツに親しむ取組を実施し、オリンピック・パラリンピック教育を推進します。

前田小学校



校長 森 真二 副校長 早川 恵介

特別支援教育を基にした優しい学校づくりと、児童一人一人の学力向上のための授業改善を継続し、基礎基本の定着と、思考力・判断力・表現力の育成を目指します。

目指す児童像

- かしこく(知)
- なかよく(徳)
- たくましく(体)

重点施策への取組

- ①思いやりの日の充実、SNS 学校ルールの浸透、アウトメディアの日の実践で、児童の健全育成を図ります。
- ②ことばの教室や特別支援教室、スクールカウンセラーや関係機関と連携して、特別支援と教育相談を充実させます。
- ③毎日のベーシックタイムで基礎・基本を定着させ、伝え合う授業とユニバーサルデザイン化の実践で、学力向上を図ります。

令和元年度の取組

重点施策への取組

- ①いじめ不登校ゼロへの挑戦
- ②特別支援教育の推進
- ③学力向上対策の強化
- ④スポーツの推進(体力の向上)

西中学校



校長 曾我 有二 副校長 高橋 康則

生徒の自治活動を積極的に推進させ、自己肯定感を高め、道徳の時間の授業の充実を図ります。全校体制による、オリンピック・パラリンピック教育を推進します。

目指す生徒像

- よく考えて、本気でやる(本気)
- 明るく元気に進む(元気)
- 根気よく成し遂げる(根気)

重点施策への取組

- ①より良い人間関係の構築を目指し「思いやる心」と「認め合う心」を育成します。
- ②「ユニバーサルデザイン化」を礎とし、一人一人を大切にする指導をし、「あきる野学園との交流事業」を実践します。
- ③「ねらい・見通し・振り返り」が分かる授業の工夫をし、更なる「思考力・表現力、言語活動の向上」を目指します。

御堂中学校



校長 飯室 治夫 副校長 木田 兼治

チーム御堂、オール御堂で丸となります。生徒が誇りとするのは、耳に届くのではなく、心まで届く挨拶「挨拶は御堂の顔」と諦めない心「御堂スピリット」です。

目指す生徒像

- 自ら学び自ら考え実行する生徒
- 理想に向かって向上努力する生徒
- 美しい心たくましい体の生徒

重点施策への取組

- ①スクールカウンセラーによる1年生の全員面接、年3回の三者面談及び月1回のアンケートを実施します。
- ②個々の生徒に応じた指導の実践、全職員による研修を通して特別支援教育への理解と実践を行います。
- ③毎週月曜日の放課後と長期休業中に全学年対象に補習学習の実施、家庭学習のためのe-ライブラリー、マイルノートを活用します。

増戸中学校



校長 木下 美彦 副校長 友部 薫

小中一貫教育を推進します。小学校・中学校の9年間で「どこへ行ってもやっつけていける人間」の育成を目指します。

目指す生徒像

- 夢を持ち続ける人
- 進んで努力する人
- 思いやりのある人

重点施策への取組

- ①小中一貫した視点による情報交換、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーも活用した組織的対応と「心の教育」を充実します。
- ②小中一貫した視点によるユニバーサルデザインを意識して取り組みます。
- ③小中一貫した視点で、主体的・対話的で深い学びのある授業による、学ぶ意欲・知識の定着・技能の向上を重点とした実践と家庭学習を定着します。

五日市中学校



校長 齋藤 弘圭 副校長 沼田 博明

生徒が毎日行きたい、保護者が毎日通わせたい、地域が協力したくなる「伝統と誇りと信頼の五日市中学校」と「明るく賢くたくましい子どもの育成」を目指します。

目指す生徒像

- よく考えて行動する生徒
- すすんで協力する生徒
- ◎思いやりのある生徒
- 心身共に健康な生徒

重点施策への取組

- ①いじめ防止基本方針の徹底、生徒主体の「五日市中人権宣言」啓発の取組等を行います。
- ③朝学習・朝読書、補習学習の実施、長期休業中のジャンプアップ講座、家庭学習の定着、授業力向上のための全ての教員による授業研究を実施します。
- ④オリンピック・パラリンピック教育の推進、ティームティーチングを行い、関心・意欲と基礎体力向上に取り組みます。